



令和2年12月22日

報道機関 各位

<タイトル>

鴨川市認知症高齢者等見守りシール交付事業がスタート

<リード文(またはサブタイトル)>

ご協力下さい。QRコード付きの見守りシールで認知症高齢者の早期発見します。

<本文>

このたび、市では、徘徊により行方不明となった場合、早期発見および安全の確保を図ることを目的に、「QRコード付きの見守りシール」を交付する鴨川市認知症高齢者等見守りシール交付事業を開始しました。

行方不明となった高齢者を見つけた際、衣服等に貼ってある「QRコード付きの見守りシール」をスマートフォン等で読み取ると同時に、ご家族に発見通知メールが届く仕組みです。

QRコードを読み取ると、その画面には、高齢者本人のニックネームや好きな事など注意すべき事や落ち着くための対処方法が表示されます。また、発見者は、発見場所や連絡先、健康状態を入力していただき、ご家族に発見情報を提供をします。

交付する「QRコード付きの見守りシール」は30枚、そのうち10枚は夜間用の蓄光シールで、高齢者ご本人の衣類や帽子、杖など所定の場所に貼り付けていただくだけです。

なお、本事業を円滑に実施していく上で、警察署や消防署、地域の消防団、医療機関などとの連携が欠かせません。また、何よりも、市民の皆様に認知症高齢者のことを知っていただき、日頃からの見守りと声かけの支援が大切です。

ご協力のほど、よろしくお願い致します。

【鴨川市認知症高齢者等見守りシール交付事業】

(事業の対象者)

・在宅生活をしている高齢者で、医師から認知症の診断を受けている方

(申請窓口)

・鴨川市福祉総合相談センター(ふれあいセンター健康推進課)

・鴨川市八色 887 番地1 直通電話 04-7093-1200

問い合わせ

鴨川市福祉総合相談センター 担当:角田、門脇

TEL(直通):04-7093-1200 FAX:04-7093-7115

動画で確認



鴨川市認知症高齢者等 見守りシール交付事業

鴨川市認知症高齢者等見守りシールとは



認知症等で行方不明になった際、衣服等に貼ったQRコードが読み取られると、保護者へ**瞬時に発見通知メールが届きます**。発見者はQRコードを読み取ると、**ニックネームや注意すべきことなど対処方法がわかる**ので安心です。**チャット形式の伝言板だからやりとりは簡単**。お迎えまで迅速に行えます。

鴨川市認知症高齢者等見守りシールの特徴

見守りシールのQRコードを読み取ると発見者の手順を確認できます

準備はこれだけ

1. スマホのメールアドレスを用意する
2. 登録シートの記入
3. 市へ申請する
4. 見守りシールの貼付け



24時間365日OK

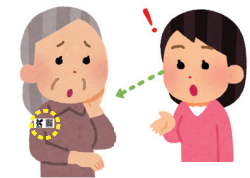
夜間も伝言板を通じてやりとりが可能。登録した3名へ瞬時に発見通知メールが届きます。

個人情報の記載不要

氏名・住所・連絡先の記載は不要なので安心です。

声かけをしやすい

見守りシールを貼っておくことで、発見者が声をかけるきっかけになります。



耐洗シール(アイロンで貼り付けられるもの)



蓄光シール(アイロン不可のもの)



○対象者

- ・鴨川市に住民票があり、在宅生活をされている方
- ・医師より認知症と診断があり、徘徊のおそれがある方

○申請時に必要なもの

- ・申請書
- ・登録シート
- ・発見時に親族等のメールアドレス(3件分)
※すぐに行くことが可能な方
- ・対象者の写真
(顔から上1枚、全身1枚)

お問い合わせ

鴨川市 福祉総合相談センター
電話：04-7093-1200

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です

1

事前受付
初期登録



ケアマネジャー等に相談しながら登録シートを記入します。登録シートをもとに自治体(もしくは保護者)にて情報登録後、見守りシールが交付されます。

2

見守りシール
貼付け



配布された耐洗シールと蓄光シールを衣服・持ち物等に貼付けます。春夏秋冬物全ての衣服等に貼りましょう。耐洗シールは180℃のアイロンで圧着します。

ご本人



行方不明
↓
保護



3

QRコード読取



発見者

事務局も
受信

4

読取通知
メール受信



保護者

発見者がQRコードを読み取るだけで自動的に読取通知のメールが届きます

登録シートが重要!

どしシル伝言板登録シート (※印刷用紙の裏面に記載されている内容を入力してください)

どしシル伝言板で保護対象者情報登録するための入力用にご記入ください

記入日	年	月	日	保護対象者ID
1 保護対象者のニックネーム ※呼びかけて連絡する際の名称 ※個人情報保護の観点から、氏名(姓・フルネーム)での登録は禁止です 例: おおさん(先生)、おや(先生)、おや(先生)				
2 生年月日(年月まで)		西	暦	年 月
3 性別				
男 ・ 女				
4 身体的特徴 ※身長や体型、メガネの有無、よく目につく特徴などを必ず記載してください 例: ①身長150cm ②中肉中背 ③眼鏡使用				
5 既往症 例: ①認知症 ②糖尿病 ※今までにかかった大きな病気などを入力します				
6 保護時に注意すべきこと ※発見した方へのアドバイスとなります。保護時に取る具体的な対応方法を記入します 例: ・お茶が強いので、お茶に頼りかけたくない ・「はい」と話しかけると怒りやすくなるので、「先生」と話しかけてください ・子犬が居ましたら、怪我の可能性があるので、所持している動物をなるべく遠ざけてください				
7 発見通知メールアドレス ※発見時に連絡を受けるメールアドレスです 記入に行くことが可能な方を3つまで登録できます (例: 主介護者、ご家族、介護支援専門員等)				

既往症や保護時に注意すべきことを詳細に記入しておくことで、**発見者がご本人に接する際の手助け**となります。ケアマネジャーに相談しながら、適切な情報を記入しましょう。

8

ご本人
発見者



お迎え
↓
ご帰宅



保護者

7

発見者



保護者

5

情報の確認
現在地入力



発見者



警察や病院が保護した場合のみ、電話番号の記載が可能です

事務局も
受信

6

発見通知
メール受信



保護者

発見者が発見情報を入力送信すると自動的に発見通知メールが届きます